

# EdTech 導入補助金2022

令和3年度補正 学びと社会の連携促進事業  
(先端的教育用ソフトウェア導入実証事業) 費補助金

## 効果報告レポート

【事業者名】

株式会社エヌ・ティ・ティコミュニケーションズ  
イースト株式会社

【ツール名】

English 4skills/辞書アプリ DONGRI®

【ツールの機能分類】

オンライン語学学習/デジタル教材 (国語、英語)

2023年2月

4種の英語力をオンラインで身につける

# English 4skills®

イングリッシュフォースキルズ

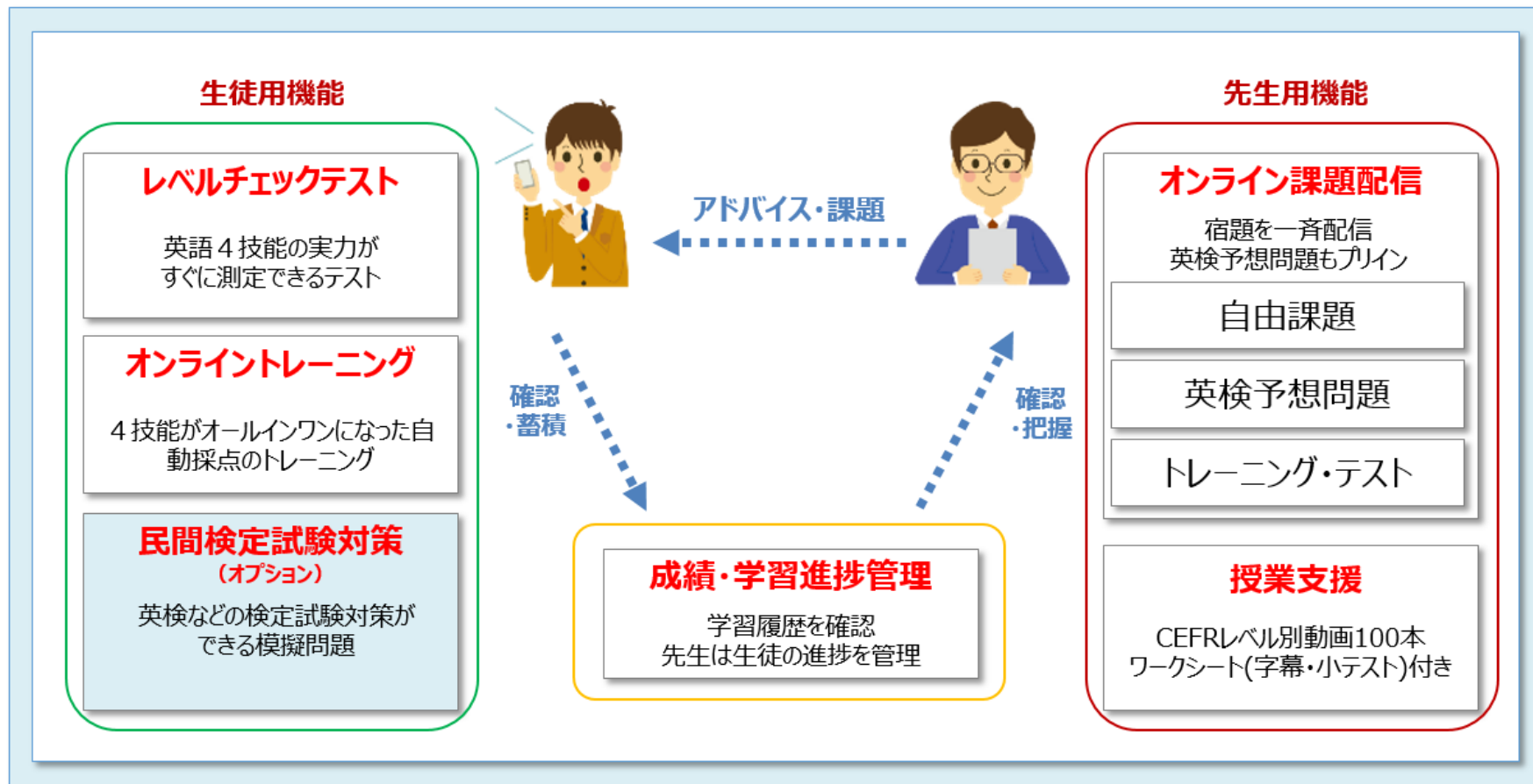




学校向け英語4技能オンライン学習サービス

# English 4skills

英語4技能の学習をオンラインで行い、  
英語の検定試験対策も行える学校向けサービスです。  
※PC・タブレット・スマートフォン対応



### Point 1

アダプティブな演習と  
レベルチェックテストで  
生徒のレベルに合わせた個別最適学習！

### Point 2

生徒の学習の継続につながる  
先生の見守りをサポートしながら  
稼働も削減！

### Point 3

英検などの模擬問題による  
英語の検定試験対策！

※EdTech導入実証事業においては民間検定試験対策（オプション）は未提供

ご利用団体、規模や期間に合わせたプランをご案内しております。詳しくは[こちら](#)からお問合せください。

## ■ 学校等教育機関の抱える課題

### ①遠隔・オンラインの学習環境への対応

GIGAスクール構想はじめとしたICTツールの普及に加え、新型コロナウイルスの影響・ポストコロナの状況鑑み  
対面・非対面に関わらず学びを止めることなく、いつでもどこでも場所を選ばない新たな学び環境への対応が必要

### ②個別最適な学習への対応

発達障害や日本語指導の必要可否、特異な才能を持つ子どもなど多様な児童・生徒が誰一人取り残されることがない  
社会のために、能力に応じた異年齢・異学年集団の協同学習のような年齢や学年ではなく、児童・生徒の能力に合わせた  
学習環境の提供が必要

### ③先生の働き方の改善

教員勤務実態調査などからも、定められている勤務開始・終了時刻をオーバーしている実態が取り上げられるなど、  
世間でも「教師＝多忙で大変な職業」と認知される程、教職員の働き方改革は急務

## 「English 4skills」の導入で…

①

PC/タブ/スマホ対応で  
学校内外問わずいつでも  
どこでも学習可能！

②

豊富なコンテンツとAI技術  
等により生徒個々の最適な  
学習を実現！

③

課題作成・配信/自動採点/  
成績管理等も楽々で先生の  
業務負担を軽減！

ご利用団体、規模や期間に合わせたプランをご案内しております。詳しくは[こちら](#)からお問合せください。

## 境町市内の学校での取り組み

### Speakingの練習に活用

Speakingの音読トレーニング・AI面接を実施

#### 【効果】

授業内で音読トレーニングを活用。生徒がICT機器の活用に慣れることもでき、スピーキング力が上がったとの先生からのご意見を頂戴した。

### 英語の外部試験対策に活用

外部検定試験の受験を目指す生徒向けに英検予想問題の配信

#### 【効果】

英検予想問題を配信し、生徒が解くことで本番の形式にも慣れることができた。英検受験の対策になった。

### 毎日・週末・長期休みの課題に活用

English 4skillsを通してオンラインで課題配信を実施。

#### 【効果】

教員のプリント作成、教材準備、宿題回収、提出状況を確認する稼働が減った。課題作成30分かかっていたがEnglish 4skills導入後5分で全員分配信できるようになったという意見もみられた。教員がICT機器の活用に慣れることができた。



写真：  
English 4skillsを授業中利用する生徒  
(提供：境町市教育委員会様)

## ■ 補助事業において実施したサポート内容

### 【サポート体制】

- ・ サービス主管部の本社社員：オンライン/現地サポート、問い合わせ対応
  - ・ 全国エリア担当の支社、支店社員：現地訪問サポート、問い合わせ対応
- ※全国の支社支店と連携し、遠方含む全国の学校に訪問サポートを提供

### 【実施したサポート】

#### ○アカウントの初期設定

- ・ 利用者もしくは導入先の管理者が行う各種設定を代行
  - ・ 学年、クラス、グループの事前設定、利用者情報の一括登録、等
- ※利用開始前に実施していただく設定を、本事業に於いては円滑な利用開始を目指し代行実施サポート

#### ○操作・利用方法等についてのツール導入研修/利活用促進研修

- ・ ≪ツール導入研修≫ 実際の画面操作を行いながら操作方法のレクチャー  
L課題の作成・配信、成績管理画面の見方、生徒の利用する学習コンテンツの体験、等
- ・ ≪利活用促進研修≫ 具体的な活用事例を紹介し、学校にあった使い方のヒントを得ていただいた

#### ○保守・メンテナンス、問い合わせ対応等

#### ○その他

- ・ 導入計画策定サポートを個別MTGにて実施、活用状況データの提供、授業内での活用方法をご提示
  - ・ 自治体・学校・事業者の3者向け、活用に向けた意見交換会の開催
- L活用における課題や要望等を事前アンケートでお伺いし、当日は活用事例をご共有・意見交換いただき、ツールの活用を促進

■ 補助事業において実施したサポート内容 ～ツール導入研修/利活用促進研修～

● 操作方法レクチャー、活用事例を紹介し活用を促進。

コンソーシアム先と連携、両ツールの使い方を紹介し利用の促進を図った。

利活用促進研修様子

**English 4skills 活用方法② 家庭学習での活用**

取り組み方	効果
日々の授業の予習・復習	授業の予習として指定した文法の動画視聴を宿題とし、授業で学習後に問題演習を宿題として復習させる。
週末課題 週明け小テスト	週末の宿題として範囲を指定して課題配信し、翌週の授業冒頭に小テストを実施する。
長期休み課題として配信	長期休み課題として1週間毎に宿題を配信し、その提出状況で生徒の学習状況を先生が把握する。(まとめて課題作成可！)
授業の補完	スピーキング、長文リーディング等授業時間では練習が不足しがちな技能を課題として配信。

**Tips** スマートフォンを用いた通学途中の電車での学習や、寝る前のちょっとした時間を有効に活用した学習。他の教科の宿題の合間などに気分転換として使用する。



導入研修様子

**E4sの画面**

Answer Check

3級-2-1

Good!

日本語

私は昼食にサンドイッチをいくつか食べるつもりだ。

あなたの英作文

I will have several sandwiches in lunch.

模範解答

I will eat some sandwiches for lunch.

**DONGRIの画面**

検索

索引

しおり

メモ

閲覧履歴

タグ編集

～として; ～としては、～のわりに

- We ate sandwiches for lunch. 私たちは昼食にサンドイッチを食べた。
- This is good for the price. これは値段のわりによい。
- He is very tall for his age. 彼は年のわりにたいへん背が高い。

④ (期間・距離) ～の間

- for a week 1週間の間
- for a long time 長い間
- I waited for her (for) six hours. 私は彼女を6時間待った。

授業内・家庭内などシーン別に活用方法をご紹介します

English 4skillsとDONGRIを合わせた英語学習方法をご紹介します。

例：English 4skillsのWritingトレーニングにて前置詞を誤って英作文した場合、誤りをEnglish 4skillsが指摘・解説。辞書DONGRIにて前置詞を検索することでより詳細・深める学習も可能になった。このような掛け合わせた活用を提案・実施した。

■ 補助事業において実施したサポート内容 ～活用に向けた意見交換会～


● 実証自治体、学校を集めての情報共有・情報交換のためのオンライン意見交換会を開催

中学校/高等学校 グループディスカッションテーマ

自己紹介：自身の学校の①②③のどれかをご発表ください

- ① E4sの授業内での利用方法、うまくいった点 (時期・トレーニング・頻度etc)
- ② E4sの家庭学習での利用方法、うまくいった点 (時期・トレーニング・頻度etc)
- ③ 全校への展開ポイント

テーマ	案1	案2	案3
English 4skillsの授業中の活用方法や工夫 (時期・トレーニング・頻度etc) 例：E4sdaysしている日がある、等	週1、2の繰り返し学習への活用		
E4sの家庭学習での活用方法、うまくいった点 (時期・トレーニング・頻度etc) タブレット持ち帰り学習にあたって生徒に配慮されていること	夏休みの英語の課題でテスト形式で課題配信 出張時に課題配信		
授業前に準備することや工夫			
他時間の有効活用			



【実施概要】

- ・ 2022年10月13日 (木)
- ・ オンラインミーティング形式
- ・ 希望者のみ参加
- ・ 昨年EdTech実証事業活用、今年ツールを有効活用頂いている自治体の方を招いての講演と参加者同士のグループディスカッション
- ・ 事前に全参加校にアンケート調査を依頼し、課題などを洗い出し、情報共有

【目的】

EdTech実証に参加中の自治体・学校を対象にEdTechの現場活用の最新の情報提供と交流の機会を提供

【参加者】

18名 (自治体3名・学校15名)


【講演者・ファシリテーター】

枚方市教育委員会 浦谷様・縄本様  
株式会社イースト 平松様・佐藤様  
NTTコミュニケーションズEnglish 4skills担当  
(岡崎・奥野・小針・前田・市川・熊耳・大霜・野口・柴田・永見)

【自治体】  
司会自己紹介

- ・ 自己紹介 お名前&自治体名 2分/人  
利用率の高い学校の活用方法を共有
- ① E4sの授業内での利用方法、うまくいった点 (時期・トレーニング・頻度etc)
- ② E4sの家庭学習での利用方法、うまくいった点 (時期・トレーニング・頻度etc)

《教育委員会からの発信方法も一緒に意見交換》



## ● 6自治体 29校へ導入

学校等設置者名	学校等教育機関名	利用人数
境町教育委員会	境町立境小学校	245名
境町教育委員会	境町立長田小学校	160名
境町教育委員会	境町立猿島小学校	125名
境町教育委員会	境町立森戸小学校	115名
境町教育委員会	境町立静小学校	75名
境町教育委員会	境町立境第一中学校	455名
境町教育委員会	境町立境第二中学校	260名
唐津市教育委員会	唐津市立鏡山小学校	1079名
唐津市教育委員会	唐津市小川小学校	23名
唐津市教育委員会	唐津市立佐志中学校	135名
唐津市教育委員会	唐津市立高峰中学校	81名
唐津市教育委員会	唐津市立西唐津中学校	171名
唐津市教育委員会	唐津市立肥前中学校	118名
唐津市教育委員会	唐津市立加唐中学校	13名
唐津市教育委員会	唐津市立小川中学校	14名

学校等設置者名	学校等教育機関名	利用人数
岡山県教育委員会	岡山県立岡山南高等学校	318名
中津市教育委員会	中津市立豊陽中学校	417名
中津市教育委員会	中津市立緑ヶ丘中学校	674名
中津市教育委員会	中津市立中津中学校	400名
中津市教育委員会	中津市立城北中学校	337名
中津市教育委員会	中津市立東中津中学校	298名
中津市教育委員会	中津市立今津中学校	112名
中津市教育委員会	中津市立三光中学校	174名
中津市教育委員会	中津市立本耶馬溪中学校	59名
中津市教育委員会	中津市立耶馬溪中学校	61名
中津市教育委員会	中津市立山国中学校	48名
埼玉県教育委員会	埼玉県立上尾高等学校	372名
泉南市教育委員会	泉南市立西信達中学校	177名
呉武田学園	武田高等学校	460名

※English 4skills、DONGRI共通



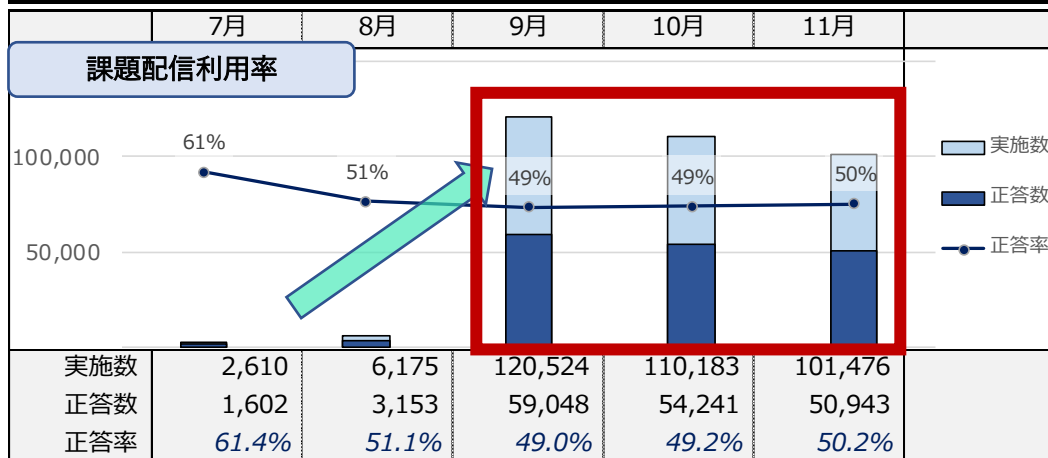
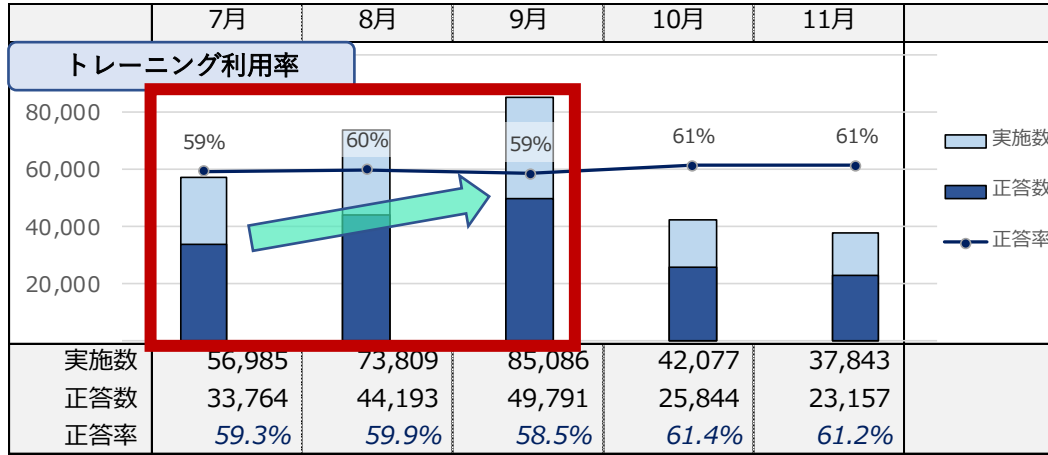
# ■ EdTechツールによる活用効果

## 【当初想定した課題に対する解決】 ①遠隔・オンラインの学習環境への対応

98%の生徒が自宅・学校の両面で活用できたと回答。オンライントレーニング・オンライン課題も活用定着。

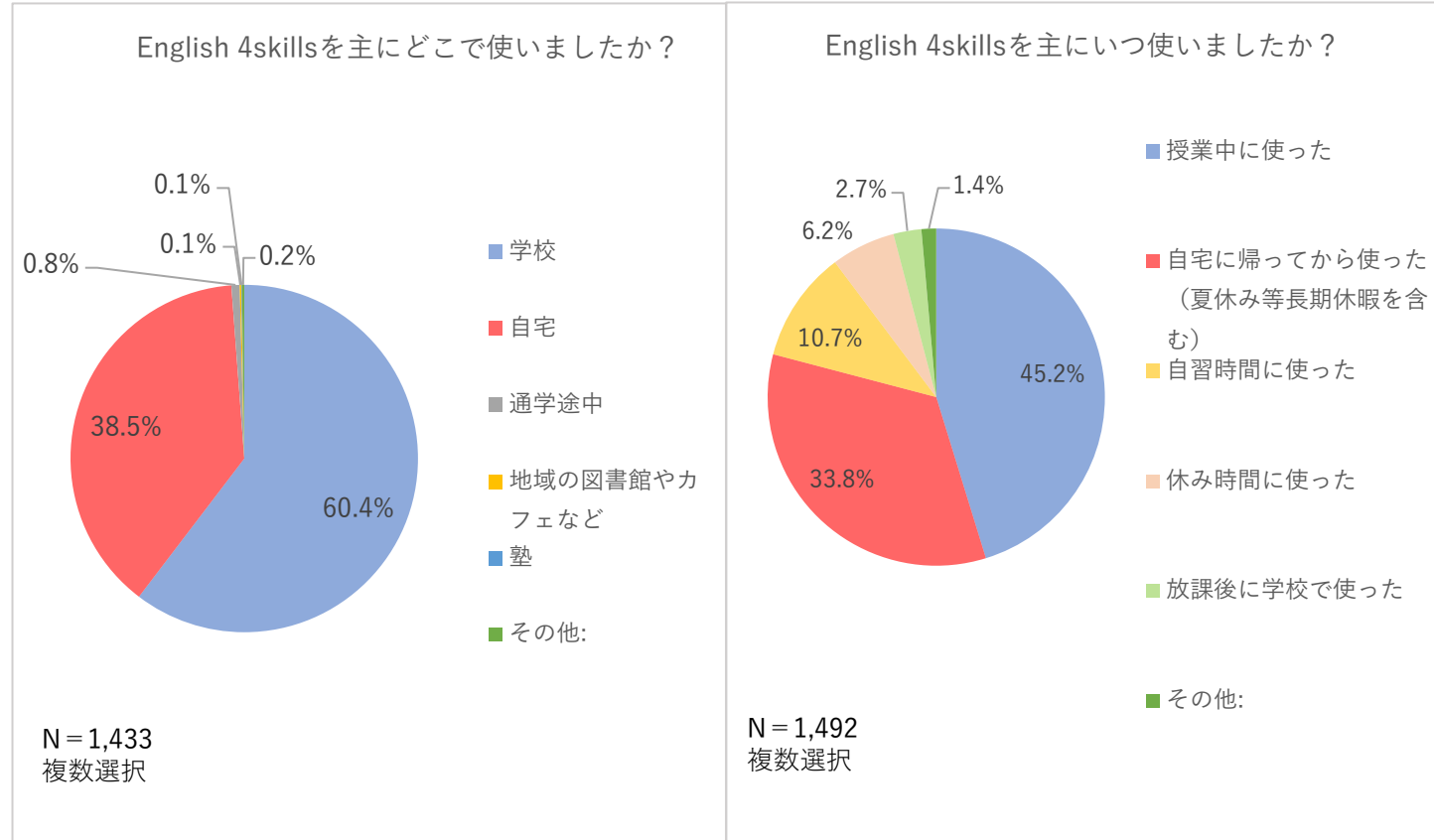
### 利用率データ

7月～9月の長期休暇中は生徒個人でオンライントレーニングを有効活用。休み明けの9月からは授業開始に合わせて、オンライン課題配信の活用が進んだ。シーン・時期に応じた適切なEnglish 4skillsの機能を活用することができている。



### 生徒向けアンケート結果

60%の生徒が学校・40%が自宅でバランスよく活用。45%が授業中、30%が自宅や長期休暇課題で活用。「自主学习・休み時間・放課後」に活用した生徒が約20%おり、本来学習時間ではなかった時間でアプリで簡単に学習できることで、英語の学習時間がEnglish 4skills導入により増えている。



活用データ集計期間：7月1日～11月30日  
アンケート実施期間:2022/12/1～2022/12/23

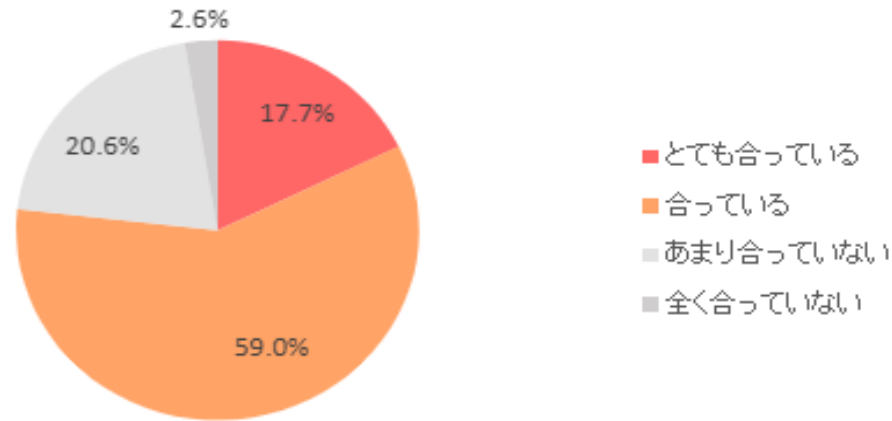
## ■ EdTechツールによる活用効果

### 【当初想定した課題に対する解決】 ②個別最適な学習への対応

75%以上の生徒が自分のレベルに合っていると回答。English 4skillsは各自で目標英検級を設定することができるため、個人の目標レベルにあった問題が出題されることで、学習意欲がわき、学習時間の増加にも繋がっていると考えられる。

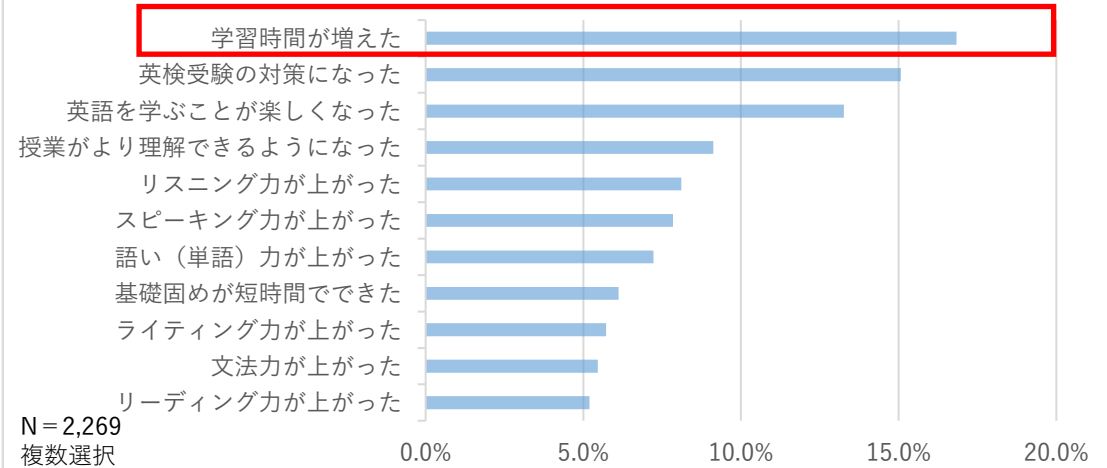
### 生徒向けアンケート結果

English 4skillsの問題は自分のレベルに合っていると思いますか？



N = 1,072

English 4skillsを利用することで、どのような効果がありましたか？



N = 2,269  
複数選択

アンケート実施期間:2022/12/1~2022/12/23

### 先生の声（先生向けアンケート結果より）

- ・自身のレベルに合っているので、生徒が英語を好きになった
- ・生徒の自主学習の習慣がついた
- ・英検受験の対策になった
- ・生徒がICT機器での学習に慣れることができた

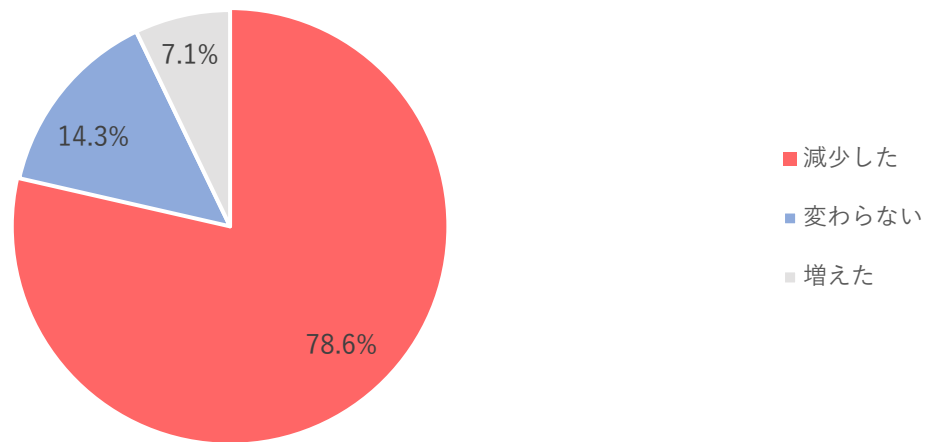
## ■ EdTechツールによる活用効果

### 【当初想定した課題に対する解決】 ③先生の働き方の改善

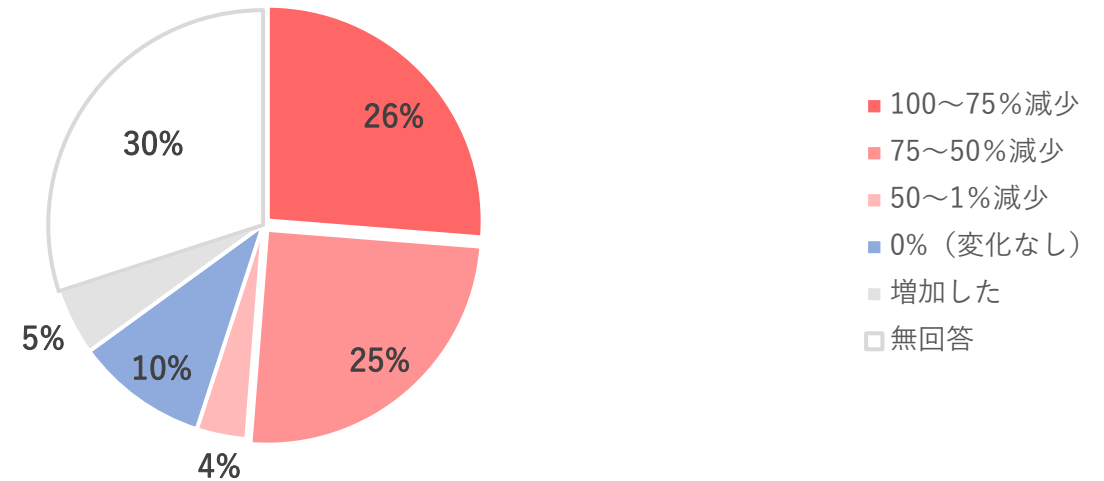
78.6%の先生が、English 4skillsの導入で稼働が減少したと回答。稼働削減時間についても50%以上減少したという回答が過半数となった。「英検対策」の準備が大幅な稼働削減につながっており、5時間→50分(83%減)、2時間→5分(96%減)というケースもあった。英検対策は授業外で個別に対策することが多いため、英検5級から準1級まで対応しているオンライントレーニングや英検予想問題のオンライン配信・自動採点ができることは大幅な稼働削減につながった。

#### 先生向けアンケート結果

English 4skillsの導入で先生の稼働は減少しましたか？



English 4skillsの導入前と導入後で授業や教材の準備時間にはどれくらい変化がありましたか？



#### 先生の声

- ・プリント作成や教材準備など、授業準備の時間が減った
- ・課題やテストの採点時間が削減できるようになった
- ・英検予想問題で英検対策の稼働削減になった

アンケート実施期間:  
2022/12/1~2022/12/23  
N=80

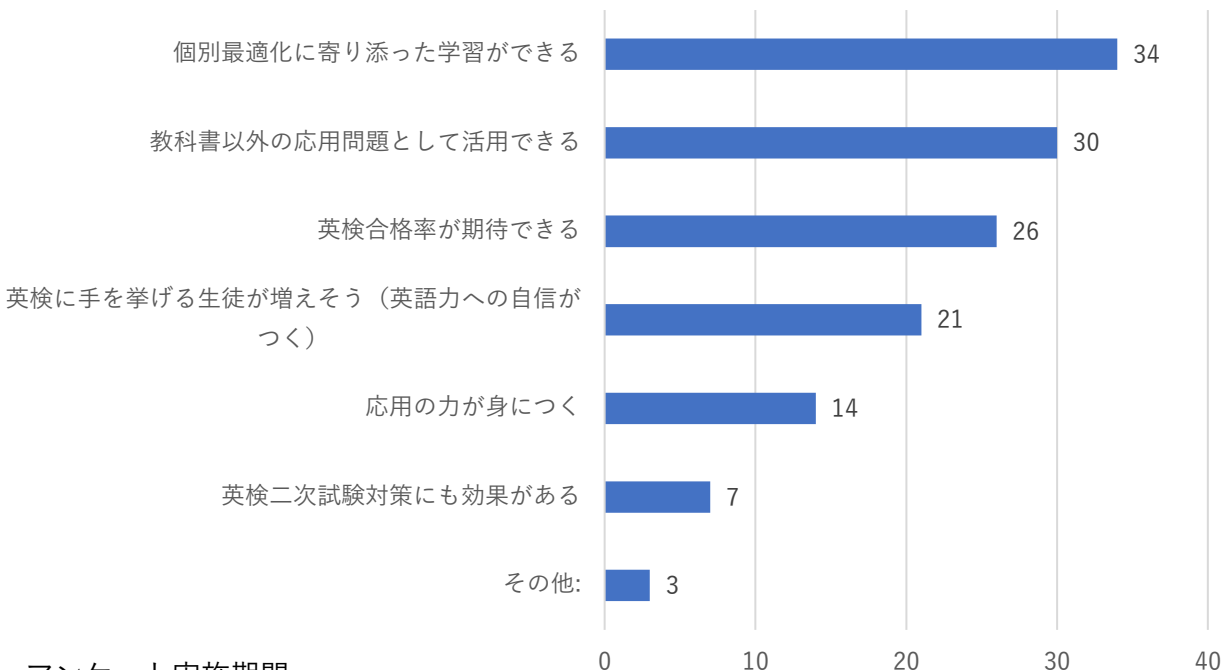
## ■ EdTechツールによる活用効果

継続することで期待できる学習効果について「個別最適学習」「教科書以外の応用問題として活用」「外部英語試験対策」が多く挙げられた。

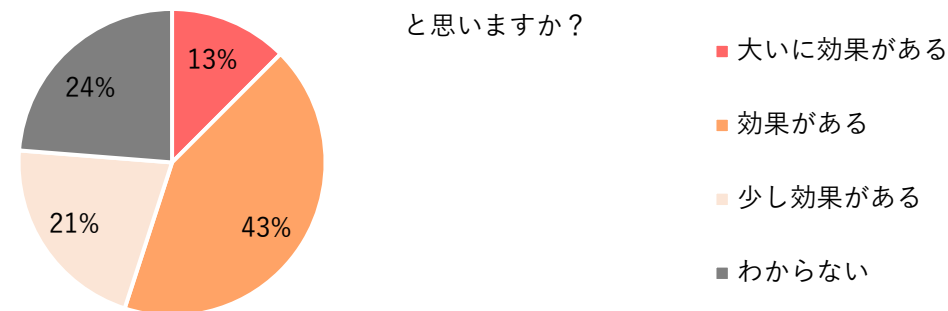
また、Speakingスキルアップの効果を実感されている先生が77%おり、「発音確認」のみならずスピーキングに必要な「英会話トレーニングによるリスニング・読解力の強化」、「オンラインの学習への慣れ」が具体的な効果として挙げられている。

### 先生向けアンケート結果

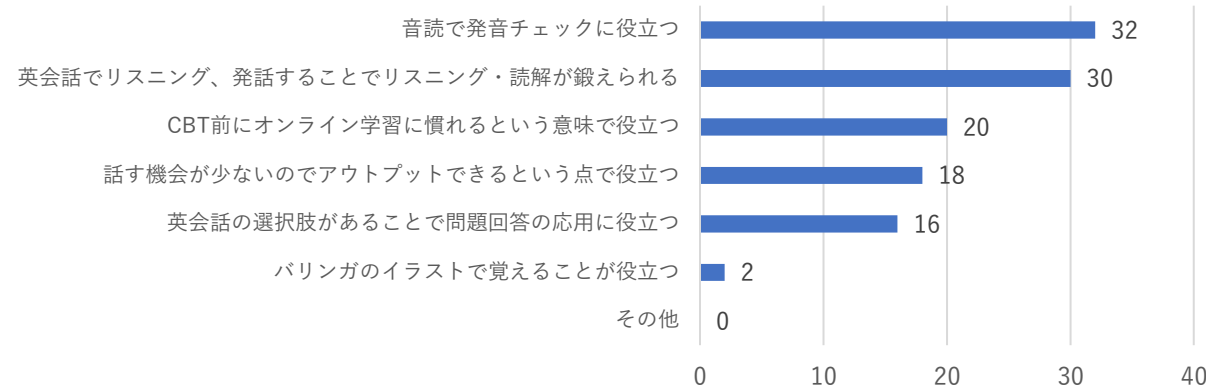
English 4skillsは生徒にとってどのような学習効果が期待できると思いますか？（複数選択）



English 4skillsがあることでスピーキングのスキルアップにどのくらい効果があると思いますか？



具体的にどのような点が効果があると思いますか？（複数選択）



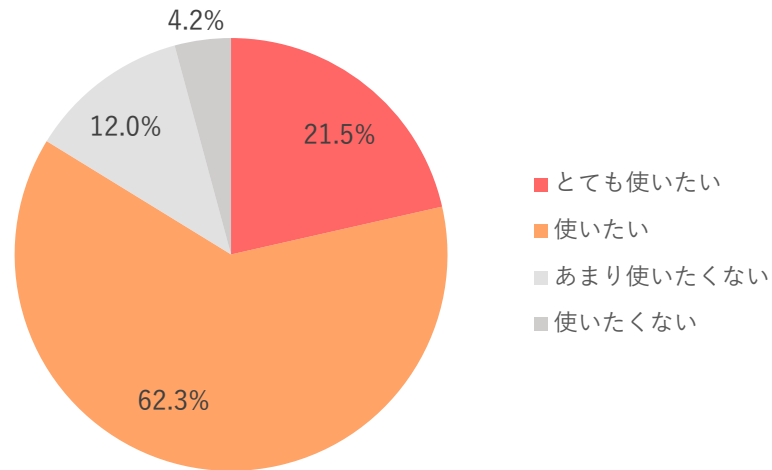
アンケート実施期間:  
2022/12/1~2022/12/23  
N=80

## ■ EdTechツールを活用した児童生徒・教員のコメント感想等

先生・生徒ともに、80%以上が今後もEnglish 4skillsを利用したいと回答。高い満足度が伺える結果となった。

### 生徒向けアンケート結果

今後もEnglish 4skillsを使いたいですか？



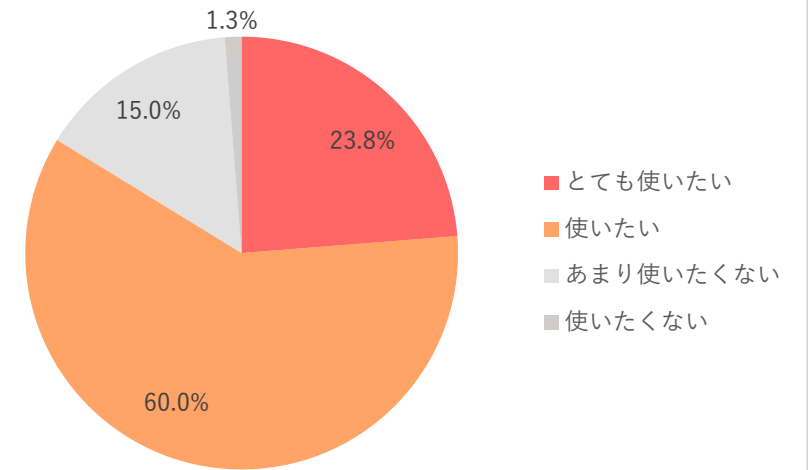
N = 1,072

### 生徒の声：主な理由

- ・ 気軽に取り組めるから
- ・ 自分のレベルにあった学習ができるから
- ・ 英検などの外部試験対策に使えるから
- ・ English 4skillsを使うことで学習意欲がわいたから
- ・ 英語力が向上したと感じるから

### 先生向けアンケート結果

今後もEnglish 4skillsを使いたいですか？



N = 80

### 先生の声：主な理由

- ・ 生徒の自主的な学習につながるから
- ・ 英検対策に使えるから
- ・ 生徒の学習進度や理解度に応じて適した学習ができるから
- ・ 生徒が気軽に取り組めるから
- ・ 生徒の学習進捗が確認しやすく、声掛けに利用しやすいから

アンケート実施期間:2022/12/1~2022/12/23

## ■ EdTechツールの導入・運用における課題とその改善策

### 【課題（期間/体制面）】

- 公募要領発出から申請期間がタイトで、事業者⇔自治体⇔学校間の詳細な実証計画の策定にはある程度時間を要するため自治体のスケジュール起因で申請をあきらめるケースがあり、事業者から積極的な導入サポートが難しい場合があった。

#### 改善策⇒

- ・事業者⇔自治体⇔学校間の3者の意識合わせが必要なため、学校の先生まで具体的な実証計画をすり合わせるには、公募条件の詳細公表後初回の締め切りまで1.5ヵ月間は計画の検討期間として頂戴したい。
- ・事業者申請タイミングが1度かつ交付額についてはなくなり次第終了であったため、複数回締め切りがあったとしても早期にかつ1度で交付申請が必要であった。そのため、自治体側のタイミングによっては申請をあきらめる場合があった。  
交付申請を随時追加で複数回申請できると自治体個々に合わせた申請が可能であった。

### 【課題（環境/運用面）】

- ログインに苦慮する生徒がおり、最初の段階で躓き、以後利用につながらないケースあり。

#### 改善策⇒

- ①授業内で一斉にログインする時間を確保いただく。弊社から配布しているログイン方法、ID/PWが書かれた資料の配布を実施いただくよう支援。またシングルサインオンが可能なEnglish 4skillsサービスも用意があるため、ログイン方法の課題は解決可能である。

## ■ 会社概要

- 社名 エヌ・ティ・ティコミュニケーションズ株式会社  
NTTCommunications Corporation
- 代表取締役社長 丸岡 亨
- 所在地 東京都千代田区大手町2-3-1 大手町プレイスウエストタワー
- 資本金 2,309億円（2022年7月現在）
- 従業員数 9,000人（NTT Comグループ：16,850人） ※2022年7月現在
- 主な事業内容 国内電気通信事業における県間通話サービス、国際通信事業、ソリューション事業、及びそれに関する事業等
- ホームページ <https://www.ntt.com/index.html>
- English 4skills サービス概要、操作方法などに関するお問い合わせ先  
・ English 4skills webサイト <https://e4skills.com/>（お問い合わせフォームより）



NTTCommunications  
webサイト



English 4skills  
webサイト



## ■ EdTech導入補助金2022活用による成果の分析と考察

- ・ 補助金活用することで自治体の負担が軽減され、ツール活用に至り、次年度の予算確保の検討に繋がっている。
- ・ 年間計画を導入前に策定したことで、自治体・学校が利用イメージを持つことができ、スムーズなツールの活用につながりEnglish 4skillsの特徴である個別最適化学習・先生の稼働削減が実現できた。
- ・ 補助金活用によりツールの利用校が増えることで新たな改善要望の収集と、サービスの強みを改めて把握でき、サービスの磨き込みが可能になった。

### サービス改善・強み把握

#### ★改善要望

《コンテンツのレベル》

難易度が高いという声があり、小学校向けレベル・コンテンツの拡充は検討の余地あり。

《課題配信の簡素化》

ルーティン化するにあたり、課題配信の繰り返し設定や予約配信は検討の余地あり。

#### ★サービスの強み把握

使い続けたい理由は以下3点が多かった。

個別最適化学習・外部試験対応は本サービスの強みであると再認識できた。

### 先生/生徒との活用の意識合わせ・定着化

★活用率が高い自治体では年間の活用予定・English 4skillを活用して解決したい課題が明確である。

また、活用方法について先生・生徒ともに理解し、課題配信やオンライントレーニングの実施タイミングが決まっており、両者のルーティーンとなっている学校が多かった。

→今後はカリキュラムに組み込んだ事例を提供し、より具体的に活用をイメージできる計画を事業者・自治体・学校で策定できるようになると考える。それにより更なるEnglish 4skills活用定着のスピードアップ、PDCAを回すことが見込める。



# 辞書アプリ「DONGRI」 学校種別 人気コンテンツと価格

## ● 小学校 「きっずジャポニカ+小学生4辞書セット」

1年間 4,292円 / 1人

※3年間や6年間の価格設定もごさいます。



- ・ プログレッシブ小学英和辞典
- ・ プログレッシブ小学和英辞典
- ・ 例解学習国語辞典
- ・ 例解学習漢字辞典
- ・ きっずジャポニカ

計5冊

## ● 中学校 「小学館 中学生向け3辞書セット」

3年間 4,050円 / 1人

※1年間や2年間の価格設定もごさいます。



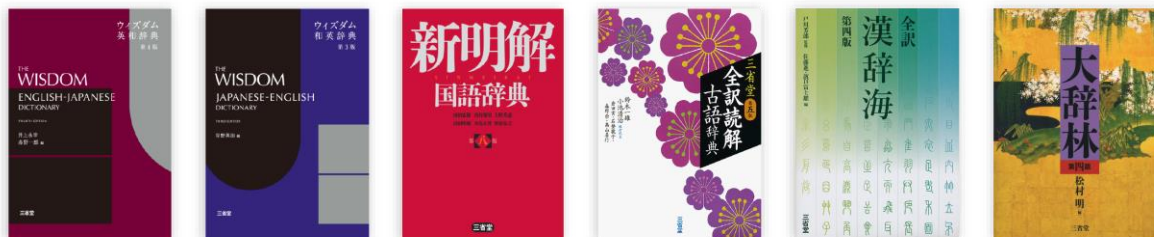
- ・ プログレッシブ中学英和辞典
- ・ プログレッシブ中学和英辞典
- ・ 新選国語辞典

計3冊

## ● 高等学校 「ウィズダム6辞書セット」

3年間 6,500円 / 1人

※1年間や2年間の価格設定もごさいます。



- ・ ウィズダム英和辞典
- ・ ウィズダム和英辞典
- ・ 新明解国語辞典
- ・ 三省堂全訳読解古語辞典
- ・ 全訳 漢辞海
- ・ 大辞林

計6冊

## ● 辞書・参考書の物理的負担

- ・ 紙辞書は重く持ち運びが大変
- ・ 教科書のサイズも大きくなっている
- ・ 電子辞書とタブレットの2台持ちも煩雑  
⇒ **複数台持ちの不便さを解決!**

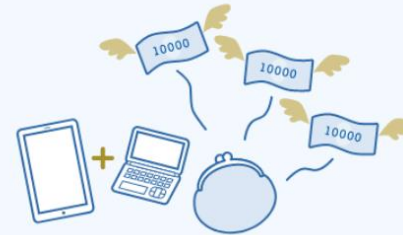
電子辞書とタブレット/PCの2台持ちになるの? 持ち運びが大変!



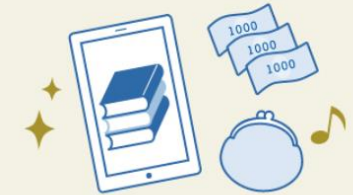
電子辞書から辞書アプリへ移行。  
2台持ちの不便さをアプリで解決!



家庭でタブレット/PCを購入する場合、電子辞書は経済的にも重荷では?



教科書と同様に入学時に生徒(家庭)が購入。アプリで家庭の負担が軽減!



## ● 辞書・参考書の経済的負担

- ・ 電子辞書もタブレットも購入の場合、家庭への経済的負担増
- ・ 学習に必要とされる紙辞書や参考書の種類も増えている

⇒ **低価格で、紙・電子辞書と同等の質を担保。端末活用率向上も期待できる**

## ● 導入実績

### ● 小学校・中学校

- ・ 境町員会（小学校 5 校・中学校 2 校）
- ・ 泉南教育委市教育委員会（中学校 1 校）
- ・ 中津市教育委員会（中学校10校）
- ・ 唐津市教育委員会（小学校 3 校、中学校 6 校）

### ● 高等学校

- ・ 岡山県立岡山南高等学校
- ・ 呉武田学園武田高等学校
- ・ 埼玉県立上尾高等学校

小学校 8 校

中学校19校

高等学校3校

計29校での導入実績！

## ● 活用事例

### ● DONGRI導入説明会（小学校：5校 中学校2校）

- ・ DONGRIの基本的な操作を実際のログイン画面から先生方に操作していただく。
- ・ 小・中・高校それぞれに向けた辞書指導用教材（当社作成）を配布

### ● 学校内での活用について

- ・ 英和辞典で新出単語や重要語句を生徒に調べさせ、単語や例文の読み上げ機能を使い、発音を確認。
- ・ 当社作成の教材をもとにした新たな辞書学習教材を学校で作成⇒児童・生徒へ配布し、辞書活用を促す

Word search game!

name( )

r	a	b	b	i	t	f	r	q	m
s	a	c	c	v	n	h	l	y	o
i	e	l	e	p	h	a	n	t	u
l	d	g	r	g	a	c	q	p	s
t	y	o	g	s	c	a	j	c	e
g	d	e	g	g	e	m	u	g	h
b	v	c	x	z	z	e	b	r	a
a	c	g	l	k	a	l	a	t	a
p	a	r	k	s	g	n	y	w	k
e	t	g	n	s	l	g	y	r	m

1. DONGRIの和英辞典で動物の英語表現を調べましょう。  
左の表のタテ・ヨコ・ナメに並んだ動物の言葉を○で囲みましょう。

ウサギ	→	r	a	b	b	i	t		
シマウマ	→	z	e	b	r	a			
ネコ	→	c	a	t					
ラクダ	→	c	a	m	e	l			
犬	→	d	o	g					
ネズミ	→	m	o	u	s	e			
ゾウ	→	e	l	e	p	h	a	n	t

2. 太枠のアルファベットを、1から7の順にならべると表れる動物は何でしょう？文字を正しく書き入れ、英和辞典で調べましょう。

r a c c o o n → アライグマ

※辞書活用を促進するためのワークシート（当社作成）



※授業で活用する様子

## ● サポート事例

### ● 導入前～活用中それぞれのフェーズに合わせた研修会を実施（オンライン/現地）

- ・ 辞書アプリDONGRI導入説明会（アプリのログインから基本的な操作方法）
- ・ English 4skillsとDONGRIを連携させた活用促進研修会
- ・ 実証自治体や学校と情報共有・情報交換を行うための意見交換会を開催

### ● 導入後不具合対応

- ・ 学校/教育委員会からの問い合わせ対応
- ・ パスワード紛失生徒への対応方法を共有
- ・ ログイン方法を動画で説明 等



※説明会に使用した資料

# ● サポート事例

## 導入研修



- ・ 学校種ごとに合わせた辞書活用の共有
- ・ 授業内・家庭内などシーン別に活用方法をご紹介
- ・ DONGRI特有の機能（メモ・しおり機能）を活用した辞書指導の共有

## 利活用促進研修



- ・ コンソーシアム先と連携し、English 4skillsとDONGRIを掛け合わせた英語学習方法をご紹介
- ・ 「積み重ね」「深める」学習アイデアを共有

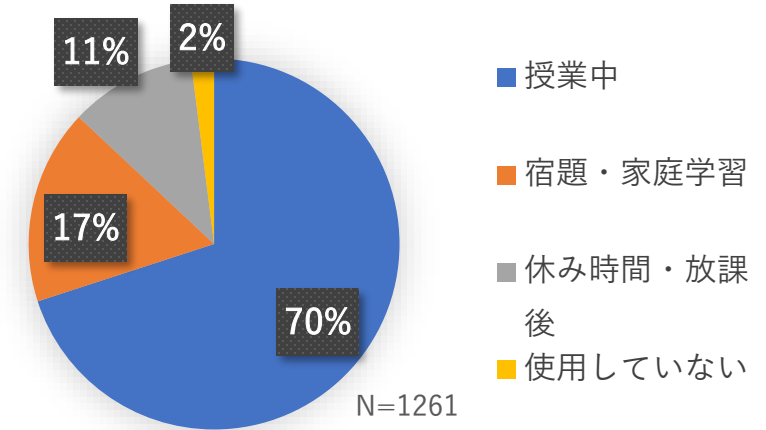
## ■ EdTechツールによる活用効果

### ● 活用効果について（児童・生徒）

#### ● 辞書の活用シーン

- ・全体の70%が授業中に利用。
- ・端末と辞書を利活用した授業が行われていることがうかがえる
- ・宿題や家庭学習でも比較的に利用しており、生徒の自主的利用にも効果あり。

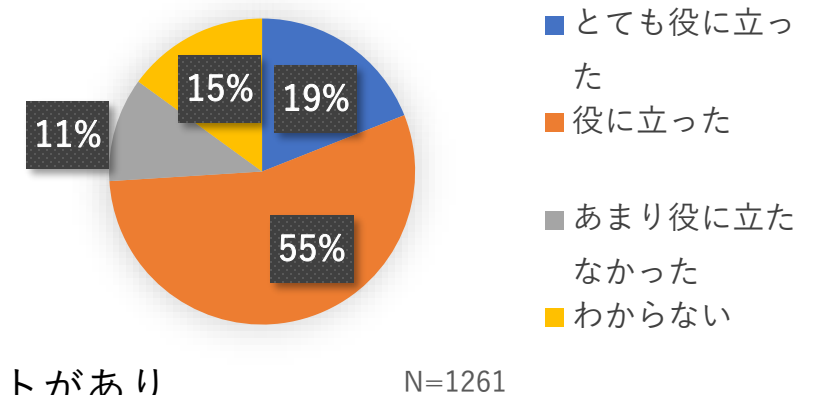
### 児童・生徒の利用シーン



### ● DONGRIの利用効果

- ・全体の74%が「とても役に立った」「役に立った」と回答。
- ・利用率、利用効果のさらなる向上のため、アプリ内の仕掛けが必要

### DONGRIの利用効果



### ○ English 4skillsとDONGRIの利用効果

- ・英作文活動の時に単語を調べるように生徒に促すことができたという教員のコメントがあり

4技能トレーニングをEnglish 4skills・語彙の補充・深化をDONGRIが担うことができた。

## ● 利用後のコメント

### ● 教職員

- ・ 本文、図版が大きくて見やすかった。端末の画面で自由に拡大・縮小できる。（小学校教諭）
- ・ 新出語や重要語を調べさせるときに音声再生して発音も練習させられて良かった。（中学校教諭）
- ・ 授業準備、教材作成の時に、手軽に引くことができ時間短縮になった。（中学校教諭）
- ・ 挿絵や図などの視覚情報が多い、英語は例文が豊富で気に入った。（高等学校教諭）

### ● 児童・生徒

- ・ 内容の説明だけでなく、図解や写真も載っていて視覚的にも学習ができて良かった。（小学校児童）
- ・ 英文の読み上げ機能を使って、発音の練習ができた。（中学校生徒）
- ・ 国語系辞書の縦書き表示が教科書や板書などとの親和性があった。（高等学校生徒）
- ・ 辞書間を横断できるので、和英辞典で調べた語句を英和辞典でも調べて理解が深まった。（高等学校生徒）



## ● 活用を通して見えたさらなる課題と改善策

### ● 児童・生徒・教職員のコメントから見る課題

- ・操作方法や機能に分からない部分があった。（小学生児童・中学生生徒）
- ・都度ログインしなければならないためスムーズに使うことができなかった。（中学校教諭）

### ● 課題解決のためのアプローチ

- ・今回の実証ではアプリ版ではなくWeb版を主に使用した。Web版の場合は起動時に毎回ログイン手順が発生するが、アプリ版では立ち上げからすぐに検索できるので、今後アプリ版インストールの普及を目指す。
- ・操作方法やDONGRIの機能については、当社の生徒に端末ごとのご利用ガイド（PDF版）YouTubeチャンネル「EAST EDUCATIONチャンネル」にてDONGRIの使い方・ログイン方法などを動画で配信中。

## ■ 会社概要



会社名	イースト株式会社	
設立	1985年5月4日	
資本金	8,230万円	
主要株主	役員、社員、マイクロソフト株式会社 (独立系ソフトハウス)	
従業員数	114名 (役員5名、従業員109名) 2023年1月現在	
加盟団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本電子出版協会(JEPA)</li> <li>ICT CONNECT 21(ICON)</li> <li>International Digital Publishing Forum(IDPF)</li> <li>日本IMS協会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル教科書教材協議会(DiTT)</li> <li>Windowsクラスルーム協議会(WiCC)</li> <li>マイクロソフト認定ゴールドパートナー</li> <li>先端IT活用推進コンソーシアム(AITC)</li> <li>Oracle Partner Network Member Partner</li> </ul>
主な取引先	<ul style="list-style-type: none"> <li>JTB</li> <li>イーブックイニシアティブジャパン</li> <li>インテージテクノスフィア</li> <li>NTTコミュニケーションズ</li> <li>KDDI</li> <li>サガテレビ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ソースネクス</li> <li>ソニー</li> <li>東証コンピュータシステム</li> <li>日本マイクロソフト</li> <li>リアライズ・モバイル・コミュニケーションズ など</li> </ul>
出版、新聞業界の取引先	<ul style="list-style-type: none"> <li>医学書院</li> <li>旺文社</li> <li>三省堂</li> <li>JTBパブリッシング</li> <li>自由国民社</li> <li>山川出版社 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中日新聞社</li> <li>日本経済新聞社</li> <li>日本食糧新聞社</li> <li>毎日新聞社</li> <li>読売新聞社</li> <li>共同通信社 など</li> </ul>
得意分野	<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows製品群を使った業務システムの開発・運用</li> <li>XMLコンテンツ作成・検索システムの開発</li> <li>日本語関連処理、外国語処理、外字フォントなどの漢字処理</li> <li>スマートデバイス (iPhone,Android) アプリケーションの開発</li> <li>EPUBの推進、及び電子書籍関連システムの開発</li> <li>得意言語：C#</li> </ul>	
問い合わせ先	イースト株式会社 教育コンテンツ事業部 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-22-8 担当：松井、鳥羽、本田、正木、渡邊 E-mail：info@east-education.jp TEL：03-3374-0544 FAX：03-3374-2998	